

## 新名神高速道路（亀山ジャンクション～草津田上インターチェンジ間）

### 開通後1ヶ月間の交通状況（速報）

平成20年2月23日（土）に開通した新名神高速道路（亀山ジャンクション(JCT)～草津田上インターチェンジ(IC)間）の開通後1ヶ月の交通状況を取りまとめましたのでお知らせします。

#### 1. 新名神高速道路の交通量

1ヶ月の開通区間の平均断面交通量は28,000台/日でした。

期間	亀山JCT ～ 甲賀土山	甲賀土山 ～ 信楽	信楽 ～ 草津田上	平均断面 交通量
2月24日(日) ～3月23日(日)	28,900	27,600	27,600	28,000

交通量計測装置によるデータを速報値として記載。

#### 2. 名神高速道路の交通量変化

開通後1ヶ月の名神高速の交通量を前年度と比較すると、関ヶ原IC～米原JCT間は約25%、大垣IC～関ヶ原IC間は約24%、一宮JCT～岐阜羽島IC間では約18%、豊田JCT～豊田IC間では約12%減少しました。

単位：台/日、%

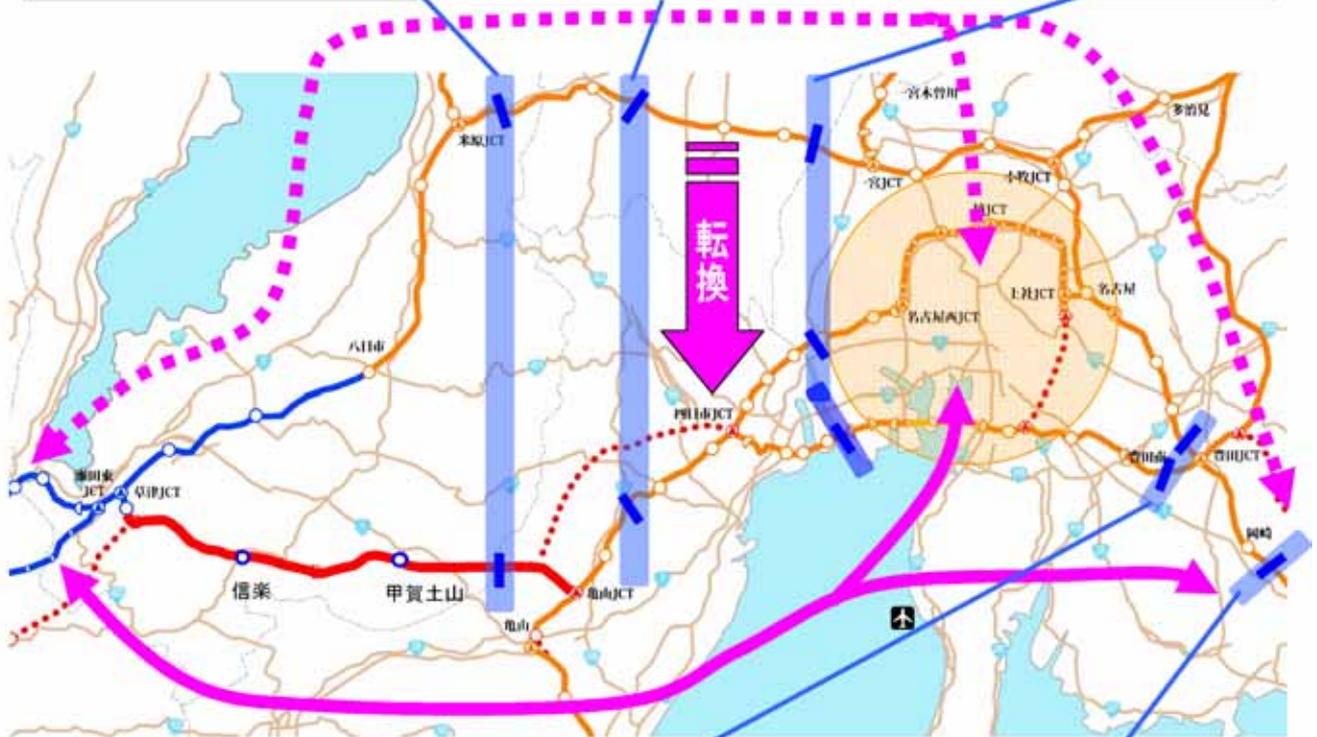
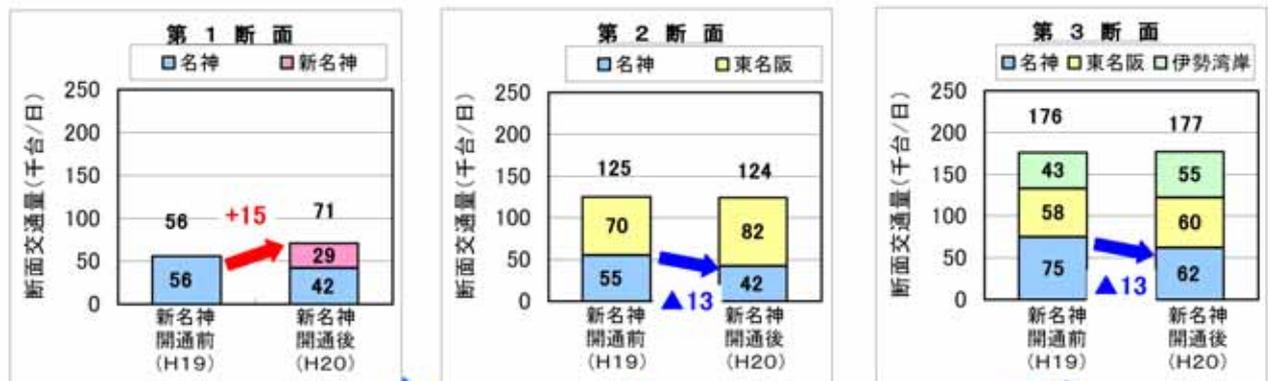
	年月日	名神高速			東名高速	
		関ヶ原 ～ 米原JCT	大垣 ～ 関ヶ原	一宮JCT ～ 岐阜羽島	豊田JCT ～ 豊田	音羽蒲郡 ～ 岡崎
今年 (A)	平成20年2月24日(日) ～平成20年3月23日(日)	42,100	41,900	61,900	60,600	91,300
前年 (B)	平成19年2月25日(日) ～平成19年3月25日(日)	55,800	55,400	75,300	68,800	91,800
増減率	(A) / (B)	75.4%	75.6%	82.2%	88.1%	99.5%
増減数	(A) - (B)	-13,700	-13,500	-13,400	-8,200	-500

交通量計測装置によるデータを速報値として記載。

### 3. 中部圏～近畿圏の主な区間の断面交通量の変化

- ・新名神高速開通後 1 ヶ月間の中部圏から近畿圏の主な高速道路の断面交通量を前年度の同時期と比較したところ、第 1 断面では断面合計で約 1 万 5 千台 / 日増加しており、並行する幹線道路から新名神高速に交通が転換していると推測されます。
- ・また第 1 ～ 第 3 断面で名神高速道路の交通量が約 1 万 3 千台 / 日減少、第 4 断面で東名高速道路の交通量が約 8 千台 / 日減少していることから、新名神高速の開通により関西圏～豊田 J 以東(関東圏)又は関西圏～名古屋圏の交通が、名神ルートから新名神ルートへ転換していると推測されます。

( 新名神開通後の第 1 ～ 第 3 断面の交通量は、降雪の影響による減少も含まれます。 )



交通量比較期間  
 (新名神開通前)  
 平成19年2月25日(日)～3月25日(日)の日平均  
 (新名神開通後)  
 平成20年2月24日(日)～3月23日(日)の日平均  
 ※なお、交通量データは交通量計測装置による速報値。

